

カーティン大学英語研修報告書

工学部 機械システム工学科 2年 1112008 伊藤雅人

英語が苦手な人こそ、このような英語研修は良い経験になるはずである。”習うより慣れろ”というように、英語をいくら勉強しても苦手を克服できなかったような人は、実際に英語を話してみ慣れることを試みるのも英語苦手克服の一つの手だろう。

1,オーストラリアでの生活

1.1 ホームステイ先での生活

あちらでの生活習慣はホームステイ先によって異なるが、大まかな生活習慣と日本での生活習慣を比較してみると大分違うことがわかる。

例えば、夜にテレビを見る際には電気を消していることが多い。真っ暗の中で煌々とテレビがついていることが日常のようで、この日常になかなか慣れず、目が疲れることも多々あった。部屋の電気も比較的暗めであり、夜に部屋でスマートフォンを操作する際は画面の照度を下げないとこれもまた目が疲れる。(逆に日中は日差しが強いので、スマートフォンの画面の照度を最大にしないとまともに見えない)

他にも、食事をする際には「いただきます」と「ごちそうさま」を言わない。席に着いた人から食べ始め、食べ終わった人から席を離れる。しかし、礼儀として食べ終わった後はホストマザーに「Thank you.」と一言お礼を言うと良いだろう。

1.2 交通機関

あちらの国へ行ってまず困惑するのがバスである。オーストラリアのバスのシステムは日本とは違い、バス停ごとにアナウンスをしない。降りたいバス停が近くなったら適宜降車ボタンを押すので、自分の降りるバス停の周りの風景を憶えておかなければならない。

また、バス乗車口にあるバスの走行経路図付きの時刻表は必携である。初めて行く場所は降りる場所も見当がつかないので、バスの走行経路図を見ながら降車位置を確認することも有効な手段である。

2.カーティン大学

カーティン大学はとても広い。薬局からバーまで様々な店があるが、その分とても迷いやすい。棟の移動には時間が掛かることが多いので、予め地図を確認した上での数十分前行動を心がけることをお勧めする。

2.1 ELICOS CLASS

ELICOS CLASS は、英語研修ガイダンス中に受けた **Password Test** の結果で十数等分にクラス分けがされる。このクラスでは様々な国の生徒と一緒に授業が行われ、他の国の人との交流を深めることが出来る。勿論公用語は英語である。他の国の人と会話をするときには否応なく英語を使わなければならないので、いつの間にか英語に慣れる事が出来、楽しく英語脳を培うことができるのもこのクラスの楽しいところである。

2.2 キャンパス内のショップ

先述の通り、カーティン大学のキャンパス内には様々な店がある。こちらのホームステイに必要な雑貨や日用品はキャンパス内で買い集めることが出来る程に充実しており、比較的値段も安いのでお勧めである。

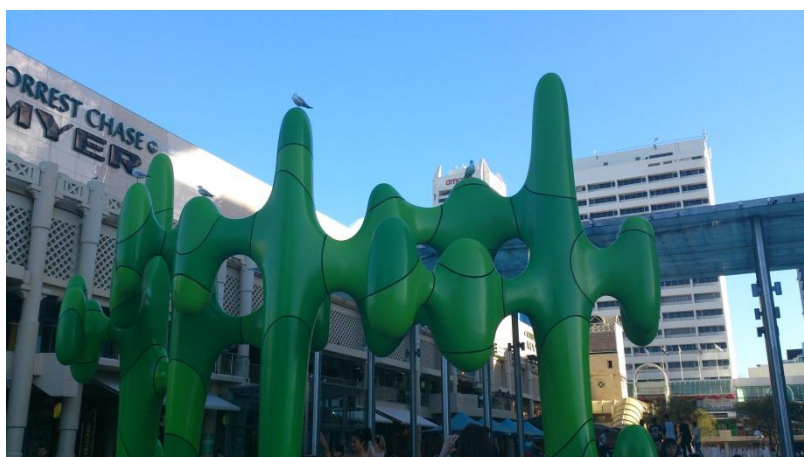
3,観光

英語研修であるから基本的に英語の勉強ばかりだが、やはりこの研修の醍醐味は観光である。基本的に土日はフリーなので、その日を有効に使って様々な場所を散策することを是非ともお勧めする。フリーの日以外でも、東京都市大学企画の遠足が数回あり、あちらでの有名な観光名所はほとんどこの遠足で回ることが出来る。

以下では私がお勧めできる観光スポットを紹介する。

3.1 パースシティ

パースシティは今回の英語研修の観光スポットの中で一番お勧めできる。町全体がとてもお洒落な雰囲気であり、物の値段もそれなりではあるが、見応えのある店ばかりである。ウィンドウショッピングをするには最適ではないだろうか。お洒落な場所であることに加えて、お土産を買う場所としての候補地としておすすめ出来る観光スポットである。



パース駅改札出て目の前にあるオブジェ

3.2 フリーマントル

フリーマントルはパースシティとは違い、商店街のような町並みが続く場所になっている。特にフリーマントルマーケットはフリーマーケットのような場所であり、興味深い様々な売り物が売られている。こちらでも様々な物が売られているが、パースシティとはまた違った雰囲気であるのでこちらもお勧めしておきたい。



フリーマントル駅



フリーマントルマーケット

3.3 ロットネスト島

ロットネスト島はおそらく東京都市大学企画の遠足で行くことになり、スケジュールとしては1日中この島で自由時間をとることができる。自転車が貸し出しされるので、その自転車でサイクリングするか、もしくは海で海水浴をするかを自由にすることができる。

島には所々に店があるので、サイクリングの休息も昼食も手軽にとることができるので一日中楽しむことができる。見所も沢山あり、島から見える風景や島の中にある塩湖等、サイクリングをされていて飽きることはない。



島からの風景



島の中にある塩湖

4.感想

自分としては、今回の英語研修は勉強としても観光としても充実したものであった。英語が苦手であった自分でも楽しく過ごすことが出来たので、今後このオーストラリア英語研修の機会があれば是非参加することをお勧めしておきたい。

ホームステイで英語が苦手な自分に易しく会話をしてくださったホストファミリーの方々、カーティン大学で知り合った先生と他の国の生徒達、丁寧な英語で気さくに話してくださったオーストラリアの方々に感謝を申し上げたい。